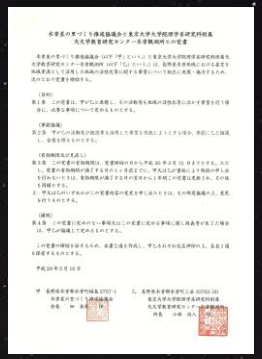
木曽星の里づくり推進協議会の取組

～ 地元住民と地域を訪れる方々との癒しと感動の共有を目指して ～

木曽星の里づくり推進協議会事務局

若林　博

■ 設立経緯



昭和46年12月 ●東京大学木曽天文台協力会結成（cf.S49.12 木曽観測所開所）

木曽観測所が行う天体観測業務への協力

平成28年 7月●木曽地域における「しあわせ信州移動知事室」の実施

阿部長野県知事が木曽観測所を訪問。星を地域資源として活用すること等について意見交換（木曽星の会、東京大学）

平成28年 8月● 星空を地域資源として活用するための調査・打合せ

県、町村、木曽星の会、木曽観測所が参加

平成29年 2月●木曽星の里づくり推進協議会（仮称）設立準備

県、町村、木曽星の会及び木曽観測所による実施団体の検討

平成29年 5月●木曽星の里づくり推進協議会設立

木曽星の里づくり推進協議会と木曽観測所で「覚書き締結」

■ 設立趣旨

- 木曽地域は「光害」がほとんど無く、星の観測に最適な場所である。
- 木曽観測所は世界屈指のシュミット天体望遠鏡を有し、1974年に開所。以後40年以上に渡り観測・研究を行ってきている。
- 木曽観測所は最先端の研究を行いながら、観望会や講演会、理科教 育プログラムなどの地域連携活動を積極的に行ってきている。

木曽星の里づくり推進協議会は、木曽観測所と連携し、美しい星空環境を地域で積極的に活かしていくため、星空をテーマとした観光、教育等の活動基盤を整備していく。

また、美しい星空を活かした地域の取組をますます発展させ、木曽地域の活性化が図られることを目指す。

■ 活動内容

（1） 星空を地域資源として活用した地域の活性化等に関する事業

（2） その他この協議会の目的を達成するために必要な事業

■ 構 成

（1）会員　木曽星の会、町村観光協会（上松町及び木曽町）、有識者、
町村（上松町、木曽町及び王滝村）、
県（木曽地域振興局企画振興課・商工観光課）

（2）顧問　木曽観測所所長・副所長、木曽地域振興局長

■　取組状況

1．基本方針

（1）木曽と星空に関わる資源の認知度を高め、活用する

（2）星空・天体に関わる人材を育てる

2．事業内容

（1）平成29年度

●木曽観測所の環境整備への協力

◇支障木の伐採、展示室の充実

●4D2Uの導入

◇4D2Uシステムの購入、操作研修会

●木曽観測所見学等モデルツアーの実施　等

◇木曽観測所見学、4D2U上映等を組み込んだ
モデルツアー実施

おんだけ交通
44

■　取組状況

（2）平成30年度

●木曽観測所の環境整備への協力
　◇駐車場整備、夜天光観測室の安全対策

●講演会等の開催
　◇講演会、映画上映、対談

●星空観望会の開催
　◇木曽観測所の施設を活用して実施

●地元の星空関連の取組及び教育機関との連携　等
　◇4D2Uシステムの貸出、イベント出展

本曽星の里づくり推進協議会天文講座
「銀河鉄道の夜と最新天文学」 大西 浩次

岡村定矩 様

■　今後

●ソフト事業の充実
◇講演会、星空観望会等の定期的な開催
◇小学校等教育機関と連携した取組

●人材育成
◇星空ガイドの育成
◇4D2U操作、木曽観測所ガイドの育成

●地域・観光振興
◇地域の取組支援
◇木曽観測所を含んだ観光商品の造成

長野県は宇宙県